

「基礎と受験と日々の演習に」…数専ゼミ！

数専ゼミ・塾生募集のご案内

山形県公立高校数学入試対策

山形県の入試で何が出たか？

受験勉強を開始する前に、山形県公立高校入試問題5年分を並べて比較してみてください。

(解く必要はありません。)

どの年度も、おおむね、次のような構成になっていることが見て取れるはずです。

- | | |
|---|---|
| ① | 計算問題や確率，図形などの小問 |
| ② | 関数(2次と比例・反比例の融合問題)
方程式文章題(方程式と連立方程式から選択)
作図問題，統計の問題 |
| ③ | 1次関数(動点と面積，ダイヤグラム，水量変化) |
| ④ | 図形総合問題(合同，相似，円，三平方の融合) |

* 各大問の細かい単元の構成，配点，難易度などの詳細なデータは，数専ゼミのホームページでご覧になれます。

大問②の一部，③，④については，「過去50年分の分析データ」を紹介しております。

高校受験対策

－過去問を解けるにすることでよい－

「出た問題」がすべて解ければ「出る問題」はすべて解けます。これは，山形県公立高校入試問題の出題傾向からいえます。

だから，山形県公立高校を受験する人の受験対策はただ1つ

過去問をすべて解けるにすること

です。この学習だけが合格を保証します。

そのために，

次の3つの受験対策の学習が必要です。

(1) 基礎学習

過去問をみて，よく出題される分野で自分が苦手な分野は，過去問ではなく，その”基礎”を

復習しておかなければなりません。例えば…

- ・ 連立方程式の速さや割合に関する問題
- ・ 1次関数の動点問題やダイヤグラムの問題
- ・ 平行四辺形がらみの合同の証明・計量問題等々。

数専ゼミでは，個々人の復習のための教材を準備し，個人的に復習指導します。

なお，入試の①番問題は計算小問ですから，これは満点をとらなければなりません。これは，毎週1年分ずつ練習します。30分くらいしかかかりません。①番問題だけを抽出し，解説をつけた教材を塾生には毎週渡します。ひとりで学習できるので自宅学習になります。

(2) 過去問の「単元別」学習

過去問を「単元別」に学習するのは，配点が大きく，内容が難しい単元で，②の関数(8点)，方程式文章題(10点)と③の1次関数(20点)と④の図形の総合問題(20点)です。

それぞれの単元については，**50年分**の過去問を準備してあります。(令和6年度出題問題から始め，年度を遡り，入試前日まで，できるところまで進みます)。全問，自力で正解できる力をつけることが目標です。

(3) 過去問の「年度別」学習

学習すべき内容は，直近5年分で十分です。全ての問題を”目をつぶっていても”解けるくらいに繰り返し練習します。

これは，3月に入ってからで十分です。

学習する上で大切なことは，答だけではなく，途中の計算や解き方なども分かるように書く練習をすることです。この部分が入試では配点されますから。

年度別入試問題の教材については，塾生には，何枚でもさしあげます。

★ ★ ★

【注】復習と過去問を並行して学習したいときは週2～3回受講することで可能となります。

数専ゼミの算数・数学の指導法

「学習書」を使った学習

学校や塾の教室あるいはWeb上で、先生が授業で教えることがすべて「学習書」に書いてあり、数専ゼミの生徒は、これらの「学習書」(学習プリント)を読んで自分で学びとります。

- (1) こうすることで、授業を受けるのと同じ内容を、学びたいときにいつでも自分で学ぶことができます。自分で学び取った知識というのはしっかりと記憶され、応用して自在に使い回すことができるようになります。
- (2) しかも、よく理解できないところは、いつでも、どこでも「学習書」の前へ戻り、学び直すことができます。納得できるまで。
- (3) また、「学習書」では、解法の全体の流れが俯瞰できるので、何をどんな順序で考えて答案を書けばいいのかが全体的かつ視覚的に頭に入れることができます。このような知識は忘れにくく、問題を解く時に解法の全体の流れを一括して思い出せるので、応用力のあるそのまま使える知識になります。これは授業を受けるだけでは身につけません。授業では映像などを使って教えるので分かりやすいのですが、知識は常に断片的でかつ一方的に与えられるので、その場ではわかったつもりになるだけで、解法の全体の流れを理解したわけではありません。だから、習ったことを後で使おうとすると使えないことが起こります。

今、自分に必要なことだけを学べる

今、自分が学んでおかなければならないことだけを選びながら勉強を進めることができます。

- ・例えば、今学校で習っていることで、よく分からない分野を分かるようにしておきたい。
- ・既習内容で苦手な分野を克服しておきたい。
- ・受験対策として出題範囲とレベルの学習をして学力アップをはかりたい。等々…。

「学習書」は塾で用意します。無料です。

どんなことが学べるかは、

單元ごとの「学習計画書」をご覧ください。

Link : | suusenn.com | → | [▶ サイトマップ](#) |

: [【学習計画書】](#) : ~・[学習計画書 MENU](#)

塾生募集要項

- (1) 対象・指導科目
 - ・小学生 算数, 国語から選択
 - ・中学生 数学, 英語, 国語から選択
 - ・高校生 数ⅠA, 数ⅡB, 数ⅢC, 英語, 国語(数学速読)から選択
- (2) 指導内容, 方法, 形態
詳しくは、数専ゼミのホームページをご覧ください。→下のQRコードからどうぞ。
- (3) 授業日 (木, 金曜日はお休みです。) **月火水土日**から選んで受講できます。
- (4) 授業時間 (受講時間は選んで受講できます。)

A組	4時30分～6時
B組	6時～7時30分
C組	7時30分～9時
- (5) 授業料 (小, 中, 高共通) **週1コマずつ受講の場合**
月額 10000円
入学時のみ 入学金15000円
教材費, 空調費, 消費税などは不要です。

★他塾に在籍していても、数専ゼミで数学だけを受講できます。

★いつからでも入塾できます。

途中入塾の授業料は回数割で計算します。
(90分1回分を2500円で計算します。)

■指導者 石山彰 (山形大学旧教育学部卒)

■教えて欲しい問題があったときは、FAXやメールを使っていつでも質問できます。すべて無料です。
詳しくは→Link : | [質問箱](#) | → [質問のしかた](#)

■無料で教室での「体験学習」ができます。

お電話でお申込み下さい。体験学習の内容, 時間等を打ち合わせます。個人情報はお聞きしません。

数専ゼミ

山形市東原町二丁目10-8

(洋服の「サンエー」様前十字路を西へ80m)

TEL 633-1086

■数専ゼミは

- ・山形商工会議所会員です。
- ・山大小白川キャンパス 周辺振興会の会員です。

■数専ゼミは創立52年になります。



suusenn.com